

6月
定例会



VOL.17

いかた 議会だより

平成21年(2009年)8月20日

発行 伊方町議会

編集 議会だより編集委員会

電話 ☎-0211 (内線410)

☎-2662 (直通)

きなはいや伊方まつり2009



クラッカーの音を合図に盛大にまつりが幕を開ける!! (2009. 7.26)

今回の主な内容

議会新構成	2 P
6月定例会・第14回臨時会報告	3 P~4 P
委員会報告・第15回臨時会報告	5 P
一般質問	6 P~7 P
議員研修・議会日誌	8 P

議会スタッフ新構成決まる!!

改選後初の議会（第14回臨時会）が5月1日に開催され、正副議長の選挙及び常任委員会・議会運営委員会等の選任等が行われ議会人事が決定しました。

(敬称略)



議長
菊池 孝平 (九町)

5月1日の臨時会におきまして、第3代伊方町議会議長の重責を拝命いたしました。私にとりまして、身に余る光栄でありますとともに、その責任の重大さに身が引き締まる思いがいたします。この上は、私の政治理念であります「郷土愛」をベースに、「町民が安全で安心して暮らせるまちづくり」「お年寄りに優しいまちづくり」「若者が定住出来るまちづくり」を目指して、「郷土」「伊方町」のため、全力で取り組みます。町民各位の一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。




副議長
松澤 周作 (三机)

この度、5月1日の臨時会におきまして、副議長の職に就かせていただきました。菊池議長の補佐役として、微力ではありますが、円滑な議会運営に最善の努力をしてみたいと考えています。今後とも町民の皆様の御指導、御鞭撻の程、よろしくお願いたします。

議会運営委員会	
委員長	山本吉昭
副委員長	吉川保吉
委員	清家慎太郎
委員	小林絹久
委員	吉谷友一
委員	高岸助利

常任委員会			
	総務文教委員会	産業建設委員会	生活福祉委員会
委員長	小林絹久	吉谷友一	清家慎太郎
副委員長	渡邊信二	廣瀬秀晴	菊池隼人
委員	小泉和也	福島大朝	山本吉昭
委員	中村敏彦	吉川保吉	阿部吉馬
委員	高岸助利	中村明和	梶田和美
委員	菊池孝平	松澤周作	篠川長治

監査委員
高岸 助利



議員
菊池 孝平

愛媛県後期高齢者医療広域連合
議員
梶田 和美

南予水道企業団議会議員
菊池 隼人
梶田 和美

組合議員
小林 絹久

八幡浜・大洲地区広域市町村圏
議員
山本 吉昭
阿部 吉馬

八幡浜地区施設事務組合議員
委員長 中村 敏彦
副委員長 梶田 和美

原子力発電対策特別委員会

6月定例会の動き

第17回定例会は6月24日～26日開催

報告6件、条例1件、補正予算4件
 契約9件、人事5件、選挙2件
 (すべて原案可決・同意しました)



主な決定事項

報告

平成20年度伊方町一般会計繰越明許費繰越計算書について
 地域活性化・生活対策臨時交付金事業（行政情報配信システム整備事業）他25事業
 翌年度繰越額 8億9,072万9,480円

平成20年度伊方町後期高齢者医療保険特別会計繰越明許費繰越計算書について
 電算システム改修委託業務
 翌年度繰越額 180万6千円

平成20年度伊方町公共下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書について
 伊方町特定環境保全公共下水道事業
 翌年度繰越額 1億5,468万8千円

平成20年度伊方町小規模下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書について
 豊の浦漁港漁業集落環境整備事業
 翌年度繰越額

7,997万円

平成20年度伊方町土地開発公社決算書の提出について
 収益 8万638円
 費用 13万3,360円
 当期損失 52,722円

平成20年度株式会社アグリ瀬戸経営状況報告書の提出について
 経常収益 5,661万4千円
 経常費用 5,628万1千円
 当期利益 33万2千円
 税引後当期利益 29万1千円

条例

伊方町心身障害者福祉給付金条例の一部を改正する条例制定について
 心身障害者福祉給付金の受給資格の見直しをする必要があるため、条例の一部を改正

補正予算

平成21年度伊方町一般会計補正予算(第2号)
 歳入歳出それぞれ
 5億8,852万4千円を追加し
 予算の総額を
 115億6,783万8千円とする

主な内容

(単位：千円)

事業内容	予算額
太陽光発電補助事業	1,400
結婚支援補助金	1,100
ふるさとづくり推進補助金	23,400
心身障害者福祉給付金	903
最終処分場基本計画調査等業務委託	36,893
畑かん施設ストックマネジメント事業	3,625
橋梁長寿命化修繕計画策定委託業務	3,570
伊方港(仁田之浜)港湾統合補助事業	18,000
伊方小・中学校耐震補強工事設計委託	4,700
地域活性化・経済危機対策臨時事交付金事業	434,600

契約

歳入歳出それぞれ4万円を追加し
 予算の総額を
 1億7,743万8千円とする

平成21年度伊方町介護保険特別会計補正予算(第1号)
 歳入歳出それぞれ
 1,405万5千円を追加し
 予算の総額を
 10億4,492万1千円とする

大成漁港漁村再生交付金事業(分割の5)請負契約の変更締結について
 変更前
 8,946万円
 変更後
 1億2,020万4千円
 (事業量変更による増額)
 アイエン工業株式会社松山営業所

伊方保育所改築工事請負契約の締結について
 契約金額
 2億1,105万円
 井原工業・宇都宮組特定建設工事共同企業体
 井原工業株式会社松山支店

平成21年度伊方町後期高齢者医療保険特別会計補正予算(第1号)

(仮称)伊方町斎場新築工事請負契約の締結について
 契約金額

2億1、315万円
一宮・小林特定建設工事共同
企業体
株式会社一宮工務店

豊の浦漁港地域水産物供給基
盤整備事業請負契約の締結に
ついて

契約金額
1億4、679万円
田中建設有限公司

塩成漁港整備交付金事業
(分割の1) 請負契約の締結
について

契約金額
1億1、917万5千円
有限会社竹場建設

塩成漁港整備交付金事業
(分割の2) 請負契約の締結
について

契約金額
3億1、395万円
伊方建設有限公司

足成漁港漁村再生交付金事業
請負契約の締結について

契約金額
1億4、553万円
藤川建設有限公司

三崎(与修)漁港整備交付金
事業請負契約の締結について

契約金額
2億2、554万円
有限会社三崎建設

豊の浦漁港漁業集落環境整備
事業集落排水施設処理場建設
工事請負契約の締結について

契約金額
1億1、235万円
伊方建設有限公司

人権擁護委員の推せんについ
て

梶谷 捷三郎氏(湊浦)
濱松 爲俊氏(大久)
川名 育子氏(名取)
岡本 健氏(三崎)
井上 丈生氏(三机)

選挙

伊方町選挙管理委員会委員の
選挙について

加藤 金哉氏(九町)
上田 昌宏氏(豊之浦)
竹下 昌光氏(大久)
大原 正氏(与修)

伊方町選挙管理委員会補充員
の選挙について

三根生 竹信氏(九町)
兵頭 千尋氏(伊方越)
藤 渕 昭一氏(大江)
宇都宮 幹吾氏(松)

【第14回臨時会報告】

第14回臨時会は5月1日に開催され、上程された議案は、何れも原案のとおり可決されました。

○伊方町議会委員会条例の一部を改正する条例制定について

伊方町議会議員の定数条例の改正に伴い、条例の一部を改正

○町長の専決処分事項報告について

・伊方町税条例の一部を改正する条例制定

地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴い、条例の一部を改正

・伊方町半島振興対策実施地域指定に伴う固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例制定

半島振興法第17条の地方税の不均一課税に伴う措置が適用される場合等を定める省令の一部を改正する省令の施行に伴い、条例の一部を改正

・伊方町原子力発電施設等立地地域の指定による固定資産税の特例に関する条例の一部を改正する条例制定

原子力発電施設等立地地域の振興に関する特別措置法第10条の地方税の不均一課税に伴う措置が適用される場合等を定める省令の一部を改正する省令の施行に伴い、条例の一部を改正

・伊方町国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定

地方税法の一部を改正する法律及び地方税法施行令の一部を改正する政令の施行に伴い、条例の一部を改正

○平成21年度伊方町一般会計補正予算(第1号)

歳入歳出それぞれ920万8千円を追加し、予算の総額を109億7,931万4千円とする。

○伊方町教育委員会委員の任命について

阿部 松壽氏(三崎) 森元 修治氏(九町)

委員会（協議会）報告

月 日	委員会（協議会）	概 要
5月1日	議会運営委員会	第14回臨時会の運営について
5月1日	議員全員協議会	町長の専決処分事項報告について （伊方町税条例の一部を改正する条例制定） 町長の専決処分事項報告について （伊方町半島振興対策実施地域指定に伴う固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例制定） 町長の専決処分事項報告について （伊方町原子力発電施設等立地地域の指定による固定資産税の特例に関する条例の一部を改正する条例制定） 町長の専決処分事項報告について （伊方町国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定） 平成21年度伊方町一般会計補正予算（第1号）
5月22日	議会運営委員会	一般質問の扱いについて 第15回臨時会の運営について
6月12日	議会運営委員会	第17回定例会の運営について
6月17日	議員全員協議会	地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業について ふるさとづくり自治活動推進事業について 住宅用太陽光発電システム設置にかかる助成について 核燃料サイクル交付金事業について 伊方町一般廃棄物最終処分場整備事業（第3次）について 伊方町心身障害者福祉給付金条例の一部を改正する条例について



平成20年10月25日着工し、伊方町湊浦に建設中でありました町営住宅伊方団地が、平成21年6月10日竣工し、さる6月17日（水）全員協議会において議員16名が参加し、現地視察を実施しました。

公営住宅伊方団地 現地視察

当日は、部屋の間取りや建て付け等、細部にわたり視察しました。



この伊方団地は定住促進等、住環境の整備を図るために建設したもので、総工事費2億6,164万8千円、RC造り4階建て片廊下式、住戸面積74㎡の3DKが16戸、63㎡の2DKが4戸の計20戸となっております。

【第15回臨時会報告】

第15回臨時会は、5月28日に開催され、上程された議案は何れも原案のとおり可決されました。

- 伊方町議会議員の議員報酬及び期末手当並びに費用弁償支給条例の一部を改正する条例制定について
6月期末手当の支給率の改正
期末手当 1.60→1.45月（△0.15月）
- 伊方町特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について
6月期末手当の支給率の改正
期末手当 1.60→1.45月（△0.15月）
- 伊方町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について
6月期末勤勉手当の支給率の改正
期末手当 1.40→1.25月（△0.15月）
勤勉手当 0.75→0.70月（△0.05月）
- 平成21年度伊方町風力発電事業特別会計補正予算（第1号）
歳入歳出それぞれ93万6千円を追加し、予算の総額を4,386万6千円とする。
- 伊港交第4号の3 伊方港湊浦物揚場（-2.0m）（Ⅱ）築造工事請負契約の締結について
契約金額 5,890万5千円
飛田建設株式会社

一般質問

通告概要

篠川 長治 議員

- 伊方町行政事務の改善等について
- 市場化テスト導入について
- 核燃料サイクル交付金による町の振興計画について
- 行政の適正な定員管理について

榎田 和美 議員

- 高齢者福祉の充実について
- 学校内の敷地内禁煙について



篠川 長治 議員

伊方町行政事務の改善等について

問 伊方町行政事務改善委員会規定は行政事務を改善し住民の福祉の増進に努めるとともに、最小の経費で最大の効果を上げることにより行政改

善を図る。そこで、
(1) この提案制度を受けて決定した行政の事務改善事項等についてお伺いします。
答 平成20年度までの改善提案は41件で、改善事項の代表的な例としては、①事務決裁システムの見直しによる決裁事務の効率化、②町が発行する広報誌発送に伴う作業の共同処理及び発送経費の削減、③税金等の口座振込時の領収書の発行停止による郵便料金の削減等であるが、今後も更に検討を重ね、簡素で無駄のない事務事業の実現に努めてまいりたい。
(町長)

市場化テスト導入について

問 市場化テストとは公共サービスについて、行政機関と民間業者の双方が対等な立場で競争入札を行い実施者を決める仕組みで、透明・中立・公正な競争条件の下、より良いサービスの実現やコストの削減を図る者が、そのサービスの提供を担う制度で、つまりアウトソーシングをするか否かの判断を競争入札で実施することになる。
伊方町では、公募によりディスプレイセンター、製氷施設、農業公園、農林水産加工場、物産センター、温泉施設、スポーツセンター等が指定管理者で運営されている。

この制度は、条例に従って公募を行い、公の施設の管理を行わせることが適当と認められる団体を候補として選定し、議会の議決により正式に指定管理者とするという手順が基本となっているが、伊方町では応募数が少なく、より透明公正を期すためにも次回契約更新等の公募の際は、行政も参入する市場化テストの導入が出来ないものかと考える。以上の観点から、
(1) 市場化テストの導入を提言します。

問 指定管理者の募集時に行政も参入して比較検討をすべきとの考えは、指定管理者制度により民間委託すべきかを比較検討する段階で当然に行われる作業であり、「指定管理者制度の募集」と「市場化テストの導入」を結び付けての今回のご提案は、多少かみ合わない点があるのではないかと。
(町長)

核燃料サイクル交付金による町の振興計画について

問 伊方発電所3号機は今年度内にMOX燃料の装荷が予定されている。核燃料サイクル交付金交付規則は、期間及び限度額等について、経済産業大臣が交付決定の通知を最初に行った日の属する会計年度から初めてMOX燃料を使用する日の属する会計年度までは10億円。初めてMOX燃料を使用する日の属する会計年度の翌会計年度から5年間は50億円（ただし、1会計年度における限度額は25億円）となっている。

この交付金は、対象都道府県が作成する地域振興計画（事業地域の振興に寄与するための事業に関する計画であり、かつ核燃料サイクル施設等の所在市町村及び隣接市町村の行政運営に資するものであつて、核燃料サイクル施設

等の設置及び運転の円滑化に資するため特に必要として経済産業大臣が認めるものという。）に基づき交付するとなっている。

従つて、県が作成する地域振興計画は伊方町の実情に即した計画が盛り込まれなければならないが、そのためには、予め伊方町がしっかりとした振興計画を作成して県と十分な打ち合わせを行う必要があると考える。

そこで、お伺いします。
(1) 核燃料サイクル交付金による伊方町の振興計画の内容

(2) 振興計画の立案作成ステップ
(3) 振興計画について県との話し合いの進捗状況

問 (1) 18年度に策定した伊方町総合計画の中から、特に安心・安全なまちづくりのための事業を選び取り組んでまいりたい。

(2) 今現在、特別なステップ等の選任は行ってないが、今後県との交渉において状況の変化が生じた場合は柔軟に対応したい。

(3) 配分額や振興計画の作成スケジュールについて、未だ県の考え方を知らされておらず、引き続き県及び県に強く要望してまいりたい。

(町長)



伊方発電所へ搬入されるMOX燃料

行政の適正な定員管理について

問 伊方町の第一次行政改革大綱の人事制度では、適正な定員管理、事務処理の効率化、組織・機構の見直し等に取り組んでいるが、適正な定員管理は行政の費用対効果、住民サービスの向上にも繋がるものと考ええる。

答 伊方町は総合支所等処務規則で町見出張所を設置しているが、開設当初と比較して、モータリゼーションの普及、行政情報システムのネットワーク環境の整備、IT構築による事務処理の省略化等と相俟って、住民の利便性・利用状況等も変化しているものと思われる。

そこで、町見出張所の利用状況等について報告を求めます。
(1) 直近1年間の利用者数と実質事務処理時間

(2) 月別の利用者数と実質事務処理時間
(3) 月別の各職員の事務処理件数と実質事務処理時間

答 (1) 戸籍・住民票等の発行件数が1,944件、その他税金の収納、年金及び福祉や介護に関する相談や申請等
(2) 直近4ヶ月平均では、253人/月
(3) 職員ごとの集計は行っていない。また実質事務処理時間については、要件により様々であり、積算は困難であることをご理解願いたい。

行政改革や事務のスリム化等を目的としたご質問であると思うが、住民サービスの低下や切り捨てが生じないよう地域住民の声を充分に聞きながら慎重に検討してまいりたい。
(町長)

梶田 和美 議員



高齢者福祉の充実について

問 (1) 地域包括支援センター

ターを軸とした「つながる」「見守る」について。

一人暮らし高齢者や常時注意が必要な高齢者がいる世帯等が増加している中、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活するためには介護サービスをはじめ様々なサービスが継続して提供される必要があります、その役割を果たすための機関として「地域包括支援センター」が設置されている。認知症高齢者や虐待防止対策、高齢者の孤独死対策、また老老介護への支援等、課題は山積されているが、それに対するポイントとして「つながる」と「見守る」があると考ええる。

「つながる」は行政の申請主義では築くことが出来ず、こちらから出向いて初めて「つながり」が出来る。そのため重要な機関としてセンターがあるが、それを機能させるためには、高齢者の声や情報をセンターへ届ける仕組みが必要、今ある社会資源を活用し、役割を整理した「つながる」ための施策が必要だと考える。

「見守る」については、地域において、老人会・民生児童委員等が活躍されているが、今後は地域の社会資源として、新聞配達員、郵便局、消防署、地域医療機関等の連携や情報提供等が考えられる

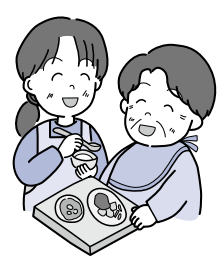
と思う。

地域包括支援センターを軸とした「つながる」と「見守る」に関し、どのような施策を考えているか、社会資源の活用等も含め、お伺いします。

答 見守り体制としては、民生委員の方々に「見守り推進員」としての役割を担っていただき、地域福祉の中心的存在としてご協力いただいている。また19年度から認知症サポーターを育成し、普及活動や声かけ等を行っている。社会資源としては、診療所、特別擁護老人ホーム、デイサービスセンター等があり、在宅支援センターや保健センターの職員、ホームヘルパー等が地域へ出向いて活動を行っている。また高齢者の活動母体である老人クラブの会員数は3,788名となっている。

このような社会資源が有効に機能するために、高齢者の日常生活圏域ごとに拠点施設やサービス基盤の体制整備を行っているが、今後は更に郵便局員、水道等検針員、消防署員、新聞配達員等、日頃から地域住民と関わりを持つ方々との連携強化を進め、ネットワーク機能の充実を図るとともに地域包括支援センターの機能強化に努めてまいりたい。
(町長)

学校の敷地内禁煙について



問 平成15年5月に「健康増進法」が施行され、その中には「受動喫煙被害防止」が盛り込まれている。

昨年から大学生による大麻の使用・栽培等の事件が続出しているが、原因の1つには青少年期の喫煙が挙げられており、喫煙防止教育は薬物乱用防止の役割も果たすものである。

また喫煙防止教育は、青少年期の健康保持や将来の生活習慣病等の長期にわたる健康問題からも重要であり、そのため新学習指導要領では小学校の段階から喫煙防止教育が盛り込まれている。

全校敷地内禁煙の実施を宣言する考えはないか。ご所見をお伺いします。

答 小中学校12校のうち7校(小学校4校、中学校3校)が敷地内禁煙を実施している。校舎内禁煙を実施している残り5校についても21年度中の敷地内完全禁煙を目指し取り組んでまいりたい。
(教育長)

愛媛県町村議会議長会 創立60周年記念議員研修大会

愛媛県町村議会議長会は、町村議会の円滑な運営と地方自治の振興発展に寄与することを目的として、昭和24年7月29日に35町198村の町村議会議長によって構成され昭和の合併で58町村（44町14村）となり、さらに平成の大合併を経て、現在9町の連合組織として、地方自治の担い手である議会人としての研さんに努め地方議会の権能の充実強化とその適正な運営に寄与するため、積極的な業務活動を行い今日に至っています。



感謝状贈呈式

立60周年を記念して、7月10日（金）メルパルク松山において、松山地区議会研修大会が行われ、県下全町議会議員等約170名



研修会

が参加し、当町議会からも議員15名、事務局職員1名が研修に参加しました。開会後、感謝状贈呈式が行われ、阿部吉馬議員が16代議長（平成16～17年）として感謝状を贈呈されました。続いての研修会では、2題（「地方議会に危機管理術」講師 市町村アカデミー客員教授、「麻生政権の命運と総選挙の行方」講師 インサイドライン編集長）の講演があり、具体的実務的で分かりやすい解説とタイムリーな話題で飽きさせない内容等、あっといいう間の3時間でした。松山の水不足を解消しそうな大雨のなか、帰途につきました。

松澤周作議員 知事表彰を受章

7月20日、愛媛県政発足記念日知事表彰式が県庁で行われ、県政振興に顕著な功績があったとして、地方自治の分野において、松澤周作議員が知事表彰を受章されました。

松澤議員は昭和55年に瀬戸町議会議員に初当選し、平成17年の3町合併まで7期24年の長きにわたり在任され、交通網の整備、風力発電事業の促進、社会教育施設の整備促進等、県政及び町政の発展に尽くされました。また、合併後も、議会議員として長年の経験を活かし、地方自治の伸展に尽力されており、その功績により今回の受章となりました。

議 会 日 誌

5月1日	伊方町議会第14回臨時会	24～26日	伊方町議会第17回定例会
8日	伊方柑橘共同選果部会総会	7月1日	伊方町遺族会総会
15日	例月現金出納検査（監査委員）	3日	国道197号地域高規格道路建設促進期成同盟会定期総会
17日	第21回向地区ふるさとまつり	4日	県町村議会議長会意見交換会（松山市）
18～20日	第34回町村議会議長・副議長研修会（東京都）	6日	愛媛県後期高齢者医療広域連合議会第2回臨時会（松山市）
20日	商工会通常総代会	6～7日	全国原子力発電所立地市町村議会議長会役員会・定期総会（東京都）
22日	議会運営委員会 区長会	8～10日	第34回部落解放・人権西日本夏期講座（山口県）
25日	県議長会第1回臨時会・事務局長会（松山市）	9日	町見地区戦没者慰霊祭
26日	佐田岬ツーリズム協会通常総会	9～10日	第56回四国地区人権教育研究大会（松山市）
26～27日	全国原子力発電所在市町村協議会総会（東京都）	10日	愛媛県町村議会議長会創立60周年記念議員研修大会（松山市）
28日	伊方町議会第15回臨時会	15～16日	原発議長会「Bブロック」事務局長会議（東京都）
29日	伊方町商工業第26回通常総会 「きなはいや伊方まつり2009」第1回実行委員会	21日	国道197号地域高規格道路建設促進知事要望（松山市）
6月3日	伊方町老連総会	22日	国道197号地域高規格道路建設促進期成同盟会国土交通省四国地方整備局要望（高松市）
5日	八幡浜地区防犯協会通常総会	22～8/3日	平成20年度一般会計等決算審査（監査委員）
7日	第14回きららまつり	8月3日	例月現金出納検査（監査委員）
10日	伊方町人対・人教協役員会 水道会計決算審査（監査委員） 例月現金出納検査（監査委員）		
11日	第14回伊方町国際交流協会定期総会		
12日	議会運営委員会		
17日	議員全員協議会		
18日	伊方町人権対策・人権教育協議会		
6月22日	西宇和郡障害者協会総会		